

【令和 6 年度 薬剤部 活動・業績】

【英文原著】

- 1) Fujii H, Tsuchiya M, Watanabe D, Otsuka R, Hirate D, Takahashi K, Go M, Kudo T, Shimomura K, Ando Y, Tani S, Takahashi T, Hayashi K, Chin M, Matsunami N, Takahashi M, Hasegawa A, Uchida T, Hashimoto H, Kubo A, Matsuhashi N, Suzuki A, Nishimura J, Inui N, Iihara H.
The emerging emetogenicity of trifluridine/tipiracil (TAS-102) from patient self-reporting: a multicenter, prospective, observational study.
Supportive Care in Cancer. 2024;32:291.
- 2) Ikegami K, Imai S, Yasumuro O, Tsuchiya M, Henmi N, Suzuki M, Hayashi K, Miura C, Abe H, Kizaki H, Funakoshi R, Sato Y, Hori S.
External Validation and Update of the Risk Prediction Model for Denosumab-Induced Hypocalcemia Developed From a Hospital-Based Administrative Database.
JCO Clin Cancer Inform. 2024 Jul;8:e2400078. doi: 10.1200/CCI.24.00078. PMID: 39008783.
- 3) Takashi Uchida, Masami Tsuchiya, Katsuhisa Hayashi, Gen Iwasashi, and Kyoko Inooka.
Association Between Meteorological Elements and Hand-Foot Syndrome in Patients on Capecitabine-Containing Chemotherapy: An Observational Exploratory Study.
Jpn J Pharm Health Care Sci, 50(6) 303-311(2024).
- 4) Motoyori Kanazawa, Kentaro Miyamoto, Michiko Kano, Kyoko Inooka, Kentaro Oka, Motomichi Takahashi, Nariyasu Mano, Shin Fukudo.
Effects of a Protease Inhibitor Camostat Mesilate on Gut Microbial Function in Patients with Irritable Bowel Syndrome: A Pilot Randomized Placebo-Controlled Study.
Digestion. 2024 1-12.
- 5) YUKO KUBOTA, SHIRO HATAKEYAMA, SHUHEI SUZUKI, HIROKI SAWADA, YUKO SATO, TAKASHI YOSHIOKA, and CHIKA OZAWA.
Vascular Pain and Nurse Burden in Peripheral Administration of Fosaprepitant/Fosnetupitant: A Prospective Observational Study.
Anticancer Research January 2025,45(1) 277-285.

[和文原著]

- 1) 内田敬, 土屋雅美, 林克剛, 福原達朗, 村川康子, 角川陽一郎, 猪岡京子:「ドセタキセル投与患者における手足症候群の発症と室内環境との関連性の調査: ケースシリーズ」
医薬品相互作用研究, Vol.48, No.3, p.44-53, 2024

[和文・その他]

- 1) 菅原(鈴木) 義紀: 薬剤師力の型—新たな思考と行動プランを手に入れろ! 「パターン化された発熱性好中球減少症の対応からの脱却! 病態変化を考慮し、抗菌薬投与を個別化せよ!」
薬局, Vol.76, No.2, p.158-165, 2025 年 2 月
- 2) 施設紹介: 「宮城県立がんセンター」
宮城県病薬ニュース, No.96, p.2-4, 2025 年 3 月

[国際学会]

- 1) Hironori Fujii, Masami Tsuchiya, Daichi Watanabe, Ryo Otsuka, Daisuke Hirate, Katsuyuki Takahashi, Makiko Go, Toshihiro Kudo, Kazuhiro Shimomura, Yosuke Ando, Shinya Tani, Takao Takahashi, Katsuhisa Hayashi, Miki Chin, Naomi Matsunami, Masaya Takahashi, Akiko Hasegawa, Takashi Uchida, Hironobu Hashimoto, Akiko Kubo, Nobuhisa Matsuhashi, Akio Suzuki, Junichi Nishimura, Naoki Inui, Hirotoshi Iihara.
THE EMETOGENECITY OF TRIFLURIDINE/TIPIRACIL(TAS-102)AND THE EFFICACY OF PROPHYLACTIC ANTIEMETICS:APROSPECTIVE,OBSERVATIONAL,MULTICENTER STUDY.
MASCC/AFSOS/ISOO 2024 Annual Meeting, France June 27-29.
- 2) Masakazu Abe, Senri Yamamoto, Masami Tsuchiya, Yoh Hayasaki, Kyoko Hori, Yasuo Kumakura, Daichi Watanabe, Hideki Sakai, Satoshi Nakagawa, Akiko Kudoh, Hajime Oishi, Nobuhiro Kado, Makiko Go, Kota Mashima, Takashi Uchida, Moeka Yasue, Akimitsu Maeda, Kimihiro Nishino, Koji Matsumoto, Shinya Sato, Yutaka Ueda, Kensuke Tomio, Katsuhisa Hayashi, Motoki Takenaka, Hirotoshi Iihara.
PARP INHIBITORS-INDUCED NAUSEA AND VOMITING IN PATIENTS WITH GYNECOLOGIC CANCER (JASCC-CINV 2002) A PROSPECTIVE, OBSERVATIONAL, MULTICENTER STUDY.

MASCC/AFSOS/ISOO 2024 Annual Meeting, France June 27-29.

- 3) Hironori Fujii, Masami Tsuchiya, Daichi Watanabe, Ryo Otsuka, Daisuke Hirate, Katsuyuki Takahashi, Makiko Go, Toshihiro Kudo, Kazuhiro Shimomura, Yosuke Ando, Shinya Tani, Takao Takahashi, Katsuhisa Hayashi, Miki Chin, Naomi Matsunami, Masaya Takahashi, Akiko Hasegawa, Takashi Uchida, Hironobu Hashimoto, Akiko Kudo, Nobuhisa Matsushashi, Akio Suzuki, Junichi Nishimura, Naoki Inui, and Hirotooshi Iihara.

EMETOGENICITY OF TRIFLURIDINE TIPIRACIL HYDROCHLORIDE AND EFFICACY OF PROPHYLACTIC ANTIEMETICS: A PROSPECTIVE, OBSERVATIONAL, MULTICENTER STUDY.

MASCC/AFSOS/ISOO 2024 Annual Meeting, France June 27-29.

- 4) Seiji Miyaura, Masami Tsuchiya, Kyoko Inooka.

Perioperative Methotrexate Management and Postoperative Infection in Non-Orthopedic Surgeries : A Study from Miyagi Cancer Center. (Poster)

Asia Pacific Oncology Pharmacy Congress 2024, Tokyo October 12-13. (**Poster Award 受賞**)

【国内学会】

- 1) 菅原(鈴木) 義紀：「抗菌薬血中濃度の院内測定開始までの経緯と実際の運用」
日本医療検査科学会 第38回春季セミナー, 金沢, 2024年4月14日
- 2) 林克剛, 江刺晶央, 三上貴弘, 浅野二未也, 佐竹宣明, 武田郁央, 清川裕道, 猪岡京子：
「脳病変のない大腸癌患者に対して、ナルデメジン投与によりオピオイド離脱症候群が出現した1例」
第17回日本緩和医療薬学会年会, 神戸, 2024年5月24～26日
- 3) 江刺晶央, 林克剛, 三上貴弘, 内田敬, 猪岡京子：「Chat-GPT を利用したがん薬剤指導への活用可能性に関する検討」(ポスター)
第26回日本医薬品情報学会総会・学術大会, 千葉, 2024年6月1～2日
- 4) 岩部翠, 土屋雅美, 猪岡京子：「新型コロナウイルス流行下におけるがん薬物療法の安全性の検討」(ポスター)
日本病院薬剤師会東北ブロック第13回学術大会, 八戸, 2024年6月22～23日

- 5) 林克剛, 江刺晶央, 阿部晴奈, 浅野二未也, 佐竹宣明, 武田郁央, 清川裕道, 猪岡京子 :
「オキシコドンによりミオクロースを発症した膀胱癌の1例」(ポスター)
日本病院薬剤師会東北ブロック第13回学術大会, 八戸, 2024年6月22~23日
- 6) 林 克剛: メディカルセミナー7.「宮城県立がんセンターにおけるがん薬剤師外来の沿革」
(演者)
日本病院薬剤師会東北ブロック第13回学術大会, 八戸, 2024年6月22~23日
- 7) 岡本昌紀, 森兼啓太, 天野哲史, 稲塚信郎, 仲松正司, 潮平英郎, 長内克嘉, 佐々木悟, 菅原(鈴木)義紀, 小山和明, 白野倫徳, 三谷晶子, 中木原由佳, 小林薫, 梅津篤, 鈴木謙, 本石寛行, 大石貴幸:「感染管理システム施設連携研究会による注射用抗菌薬の使用動向および耐性菌分離率に関する国内共同サーベイランス」
第72回日本化学療法学会学術集会(ハイブリッド開催), 神戸, 2024年6月27~29日
- 8) 菅原(鈴木) 義紀: シンポジウム 1. 救急・集中治療における TDM を活用したエビデンス創出の推進に向けて:「重症病態下のがん患者におけるβラクタム系抗菌薬血中濃度測定」(シンポジスト)
第40回日本TDM学会・学術大会, 札幌, 2024年7月14~15日
- 9) 岩部翠, 高橋佳織, 魚住龍史, 向原徹, 林田哲, 飯原大稔, 楠原佳那子, 土屋雅美, 北洞美佳, 永山愛子, 小坂真吉, 丹羽好美, 関朋子, 大貫幸二, 鈴木昭夫, 二村学, 河添仁, 中村智徳:「胃酸分泌抑制薬がCDK4/6 阻害薬の有効性と安全性に与える影響: 傾向スコアマッチング解析」(口頭)
第34回日本医療薬学会年会, 幕張, 2024年11月2~4日
- 10) 菅原(鈴木)義紀: メディカルセミナー12「うちでもデキル!」「私でもデキル!!」タイムリーなTDMの実践!!! Part III
「やってみよう!高速液体クロマトグラフを用いた血中濃度測定」
第34回日本医療薬学会年会, 幕張, 2024年11月2~4日
- 11) 堀恭子, 山本扇里, 飯原大稔, 土屋雅美, 早崎容, 熊倉康郎, 渡邊大地, 堺秀樹, 中川慧, 工藤明子, 大石元, 角暢浩, 郷真貴子, 真島宏太, 内田敬, 安江萌夏, 前田章光, 西野公博, 松本光史, 佐藤慎也, 上田豊, 富尾賢介, 林克剛, 坊本佳優, 安部正和:「卵巣がん患者におけるPARP 阻害薬の催吐性リスク分類評価に関する前向き観察研究(JASCC-CINV 2002)」
第34回日本医療薬学会年会, 幕張, 2024年11月2~4日

- 12) 陳美樹, 藤井宏典, 飯原大稔, 土屋雅美, 平手大輔, 高橋克之, 郷真貴子, 工藤敏啓, 下村一景, 安藤洋介, 谷伸也, 渡邊大地, 林克剛, 大塚亮, 松波奈緒美, 高橋正也, 長谷川晶子, 内田敬, 久保晶子, 高橋孝夫, 松橋延壽, 鈴木昭夫, 西村潤一, 乾直輝, 橋本浩伸:「大腸癌患者を対象としたトリフルリジン/チピラシルの催吐リスクに関する前向き観察研究 (JASCC-CINV 2001)」
第 34 回日本医療薬学会年会, 幕張, 2024 年 11 月 2~4 日
- 13) 永島里美, 永野靖典, 寺内恭平, 江刺晶央, 大幸淳, 瀬戸良教, 吉田直樹, 小池健太, 大庭理寛, 佐藤弘康:「薬剤師・医療情報技師 (HIT-Pharmacist) に対する現状調査 2024ー第 1 章 薬剤師・医療情報技師の背景、業務および活動についてー」(ポスター)
第 44 回医療情報学連合大会, 第 25 回日本医療情報学会学術大会, 福岡, 2024 年 11 月 21~24 日
- 14) 江刺晶央, 大幸淳, 永島里美, 吉田直樹, 寺内恭平, 永野靖典, 柴崎淳, 谷口美悠, 大庭理寛, 佐藤弘康:「薬剤師・医療情報技師 (HIT-Pharmacist) に対する現状調査 2024ー第 2 章 所属医療機関における薬剤部門システムについてー」(ポスター)
第 44 回医療情報学連合大会, 第 25 回日本医療情報学会学術大会, 福岡, 2024 年 11 月 21~24 日
- 15) 吉田直樹, 寺内恭平, 瀬戸良教, 大幸淳, 永島里美, 江刺晶央, 永野靖典, 大庭理寛, 佐藤弘康:「薬剤師・医療情報技師 (HIT-Pharmacist) に対する現状調査 2024ー第 3 章 所属医療機関における医療情報システムについてー」(ポスター)
第 44 回医療情報学連合大会, 第 25 回日本医療情報学会学術大会, 福岡, 2024 年 11 月 21~24 日
- 16) 安田めぐみ, 今井隆之, 岩佐昭仁, 菅原康之, 佐竹直子, 小野暢子, 邊見直巳, 鈴木真理子, 関深雪, 鈴木順子:「頭頸部がん患者を対象とした病棟 NST の立ち上げ」(口頭)
第 40 回日本栄養治療学会学術集会 JSPEN 2025, 横浜, 2025 年 2 月 14~15 日
- 17) 三上貴弘, 内田敬, 林克剛, 猪岡京子:「重度腎機能障害を有する固形がん骨転移患者へのゾレドロン酸の使用経験」(ポスター)
第 14 回日本臨床腫瘍薬学会学術大会, 横浜, 2025 年 3 月 15~16 日 (予定)

【講演】

- 1) 林 克剛:「CINV 対策の実践〜ガイドライン改訂後の現状も踏まえて〜」(パネリスト)

Pharmacist Care Seminar ～薬剤師が考える最良の制吐療法～（Web 開催）, 2024 年 4 月 19 日

- 2) 内田 敬：特別講演 2「薬剤師外来の業務と地域連携」
病薬れんけい『経口抗がん剤』についてもっと知って欲しい Web Seminar (Web 開催), 2024 年 4 月 23 日
- 3) 林 克剛：「がん患者さんフォローの取り組み～宮城県立がんセンターでの事例～」
みんなで考える薬薬連携 in 太白区（ハイブリッド開催）, 仙台, 2025 年 1 月 28 日
- 4) 阿部 晴奈：「当院でのアピアランスケアに関する取り組み」
第 15 回名取市薬薬連携がんセミナー（Web 開催）, 2025 年 2 月 21 日
- 5) 三上 貴弘：「アピアランスケアにおける薬剤師のかかわり」
第 15 回名取市薬薬連携がんセミナー（Web 開催）, 2025 年 2 月 21 日
- 6) 三上 貴弘：「薬剤師外来における経口抗がん薬の AE マネジメント」
ALK+Lung Cancer Webinar ～最新のエビデンスから考える最良の管理と治療～（Web 開催）, 2025 年 2 月 28 日
- 7) 林 克剛：「当院における診察前薬剤師外来の取り組み」
第 5 回ブレストカンファレンス in 県南（Web 開催）, 2025 年 3 月 26 日

【院内研修】

- 1) 原崎頼子, 萱原(鈴木)義紀：「当院におけるバンコマイシンおよびポリコナゾールの治療薬物モニタリングの実際」
第 21 回宮城県立がんセンターフォーラム, 2025 年 2 月 8 日
- 2) 三上貴弘, 林克剛, 内田敬, 猪岡京子：「がん専門薬剤師による外来患者への診察前面談の取り組み」
第 21 回宮城県立がんセンターフォーラム, 2025 年 2 月 8 日
- 3) 荒木瞳, 阿部晴奈, 五安城英由子, 門馬仁美, 服部知江, 熊谷直美, 佐山幸, 高子利美, 伊東和恵, 渡邊香奈：「アピアランス支援モデル事業に関する取組み」
第 21 回宮城県立がんセンターフォーラム, 2025 年 2 月 8 日

【教育活動】

1) 学生実習

東北医科薬科大学薬学部 病院実務実習指導：2024 年 11 月 18 日～2025 年 2 月 7 日（2 名）

奥羽大学薬学部 病院実務実習指導：2024 年 11 月 18 日～2025 年 2 月 7 日（1 名）

2) 研修生受入

ひかり薬局 薬剤師：2021 年 4 月～（1 名）（2026 年 3 月までの予定）

仙台医療センター 薬剤部 薬剤師：2021 年 6 月～（1 名）（2026 年 5 月 30 日までの予定）

アインファーマシーズ（こうせい薬局） 薬剤師：2024 年 5 月 13 日～6 月 21 日（1 名）

3) その他

邊見 直巳：管理栄養士臨地実習：2024 年 9 月 4 日

（尚絅学院大学 健康栄養学群 健康栄養学類 3 年 2 名）

邊見 直巳：管理栄養士臨地実習：2024 年 10 月 23 日

（宮城学院女子大学 食品栄養学科 3 年 2 名）

江沼 圭一：宮城県消防学校救急科医療機関実習講義：「救急時使用薬」2025 年 2 月 20 日（12 名）